

# 第1回 景観計画市民ワークショップ ～なぜ景観計画づくりに取り組むのか～

日時:令和6年7月27日(土) 13:00～

場所:ふれあい学習センター(夢プラザ)

北広島市 企画部 都市計画課

## 1. 景観計画について

- 景観とは
- 景観行政団体について
- 景観計画について

## 2. なぜ景観計画をつくるのか

- これまでの経緯
- 市民アンケートから分かること
- 景観計画の策定目的と目指す姿

## 3. ワークショップの位置づけなど

- ワークショップの位置づけ
- ワークショップでテーマにすること
- スケジュール

# 1 景観計画について

## 景観とは

「景観」とは、目に映る景色や眺め、風景などに対して、それを見る人の印象や評価（視点）などが加えられたものであり、対象物とそれを見る人との関係から成り立つものです。

また、景観は、気候や地形、植生などの自然的な要素や、歴史、文化、人々の暮らしなど人文的な要素が織り交ざり、様々な背景から形づくられるため、対象として見えているものだけでなく、それらの背景を一体のものとして認識することが重要です。

良好な景観は、住民の生活に安らぎや潤いを与え、地域の魅力向上にもつながります。



# 1 景観計画について

## 景観法に基づく景観計画

- 景観法 平成16年(2004年)施行
- 景観法は、景観の維持保全を直接的に規制するものではなく、「景観計画」の策定・実施に関する基本的な枠組みを定めたものです
- どの景観をどう守っていくか、どのような景観を創っていくかという具体的なことは、景観行政団体がつくる条例と「景観計画」に委ねられています

○どの地域、地区の景観を重点的に守るか  
○どのような景観に誘導していくか  
○どのような行為に対してルールを守らせるか  
○守らせるルールの度合いをどうするか



景観行政団体が主体的に決定

- 景観に関する条例
- 景観計画

# 1 景観計画について

## 景観行政団体について

景観行政団体とは、景観法に基づき、良好な景観の保全・形成を図るなど、景観行政を担う自治体のことです。市町村が景観行政団体になるためには、景観に関する条例、及び「景観計画」をつくり、都道府県知事に協議する必要があります。

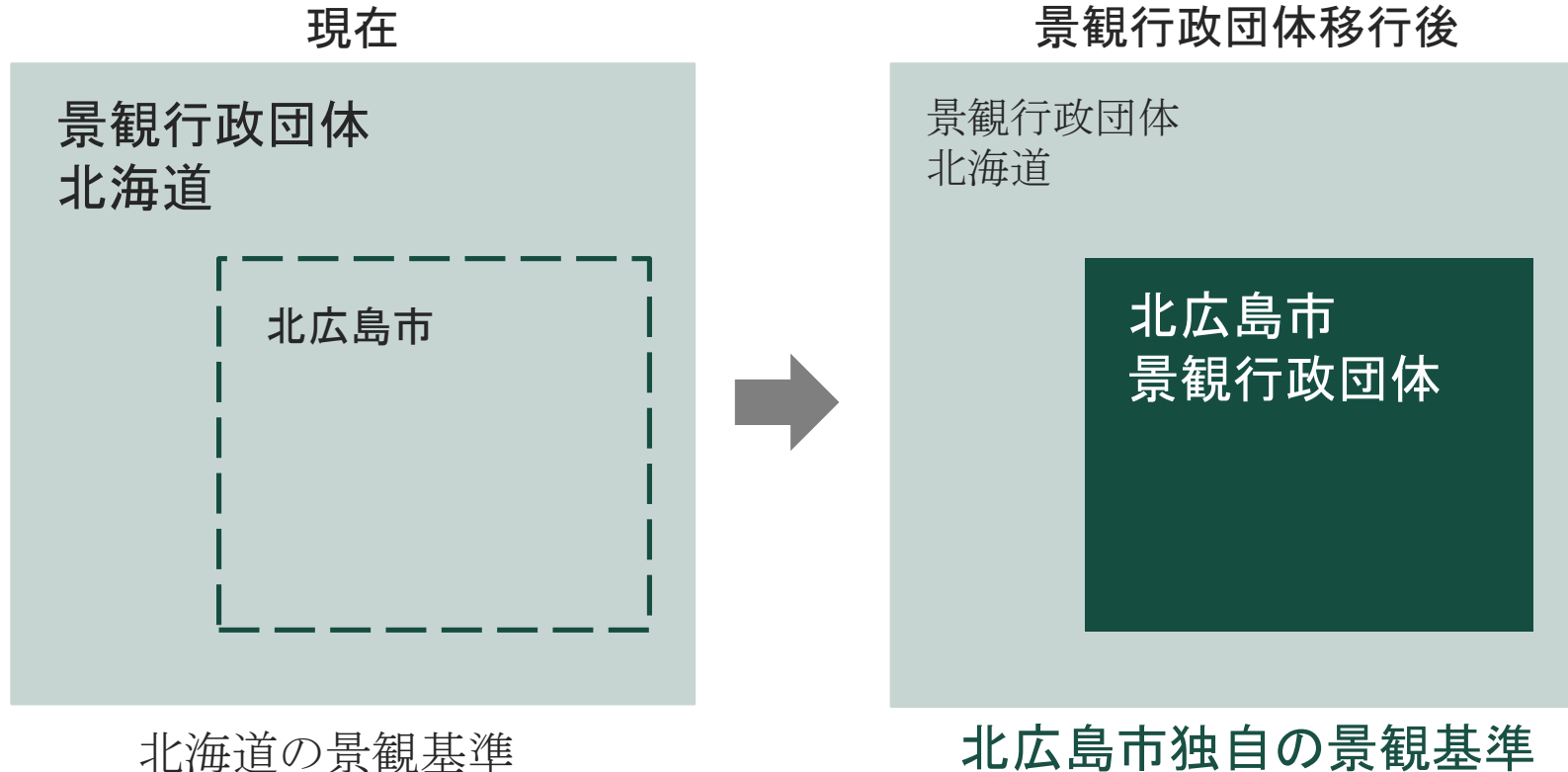
### 景観行政団体になるとできること

- 景観法に基づいて「景観計画」を策定・運用することができます
- 「景観計画」では、景観計画の対象区域、良好な景観の形成に関する方針、良好な景観の形成のための行為の制限に関する事項などが定められます
- 現在は北海道全域の「北海道景観計画」で運用されている景観形成基準が、北広島市の景観にあった独自の景観形成基準を設けることができます
- また、景観法で定める届出事務を北広島市が担当することになります

# 1 景観計画について

## 市独自基準の運用と届出事務

現在は北海道全域の「北海道景観計画」で運用されている景観形成基準が、北広島市の景観にあった独自の景観形成基準を設けることができます



# 1 景観計画について

## 市独自基準の運用と届出事務

景観法で定める届出事務を北広島市が担当することになります

### 現在



北海道景観計画の  
ルールを遵守

北海道へ届出



北海道

意見照会

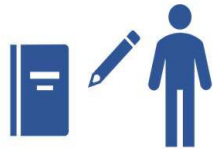


回答



北広島市

### 景観行政団体移行後



北広島市景観計画の  
ルールを遵守

北広島市へ届出



北広島市

勧告等

# 1 景観計画について

## 景観計画の構成(想定)

### 目的と位置づけ

景観計画策定の背景、目的、位置づけ

### 北広島市の現状・景観特性及び課題

北広島市の現状と景観特性と課題

### 景観づくりの基本的な考え方

景観づくりにおける基本理念・基本方針

### 景観計画区域とゾーンの設定

景観計画区域の設定・景観特性の基づくゾーニング

### 景観重点区域の設定

景観重点区域設定の検討

### 景観形成基準・届出対象行為

エリアごとの景観形成基準(行為の制限)、届出対象行為の設定

ゾーンごとの景観形成基準・景観形成重点区域の基準

### 景観重要樹木等の指定の方針

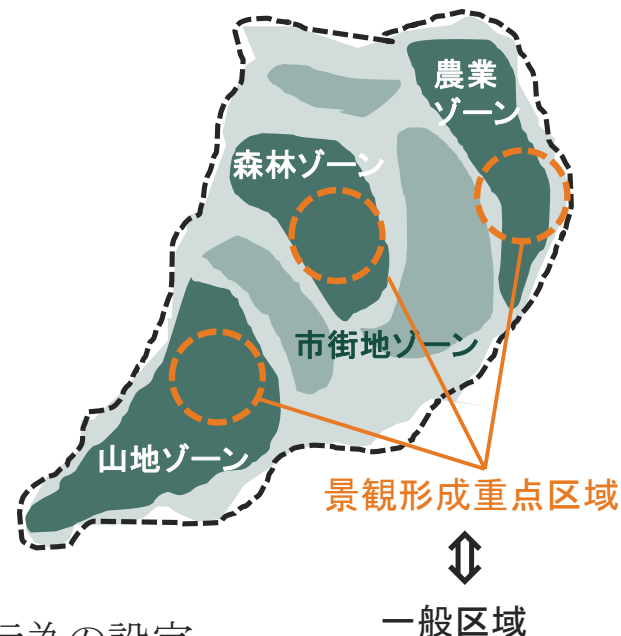
景観重要樹木、景観重要建造物、景観重要公共施設等

### 景観マネジメントの検討

景観審議会、景観協議会等の体制づくり

市民参加のしくみ など

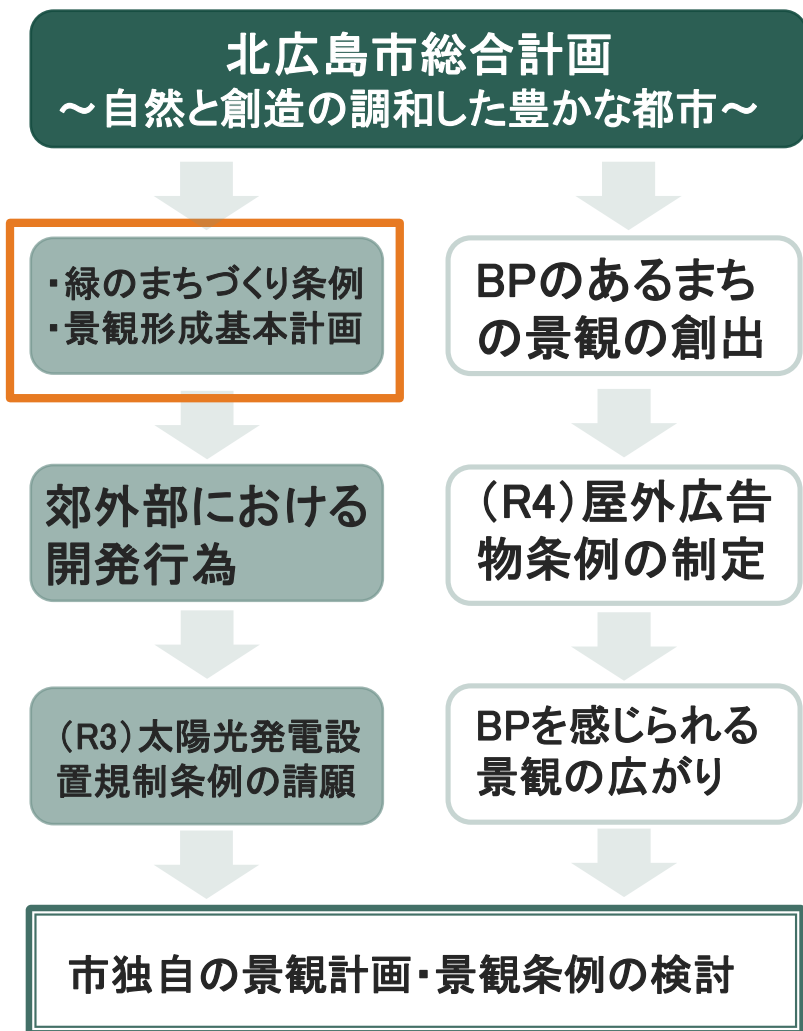
景観計画区域＝市内全域



## 2 なぜ景観計画をつくるのか

# 2 これからの景観行政

## これまでの経緯



### (S62) 緑のまちづくり条例について

市と市民が一体となって緑を守り・育み恵まれた生活環境づくりに取り組むことを定めた条例。緑に関わる責務を規定

市

緑の保全と緑化の推進等の施策に努める

市民

緑豊かな環境の確保に努める  
市の施策に進んで協力する

事業者

豊かな緑を損なわない措置を講ずる  
市の施策に積極的に協力する

### (H8) 北広島市景観形成基本計画

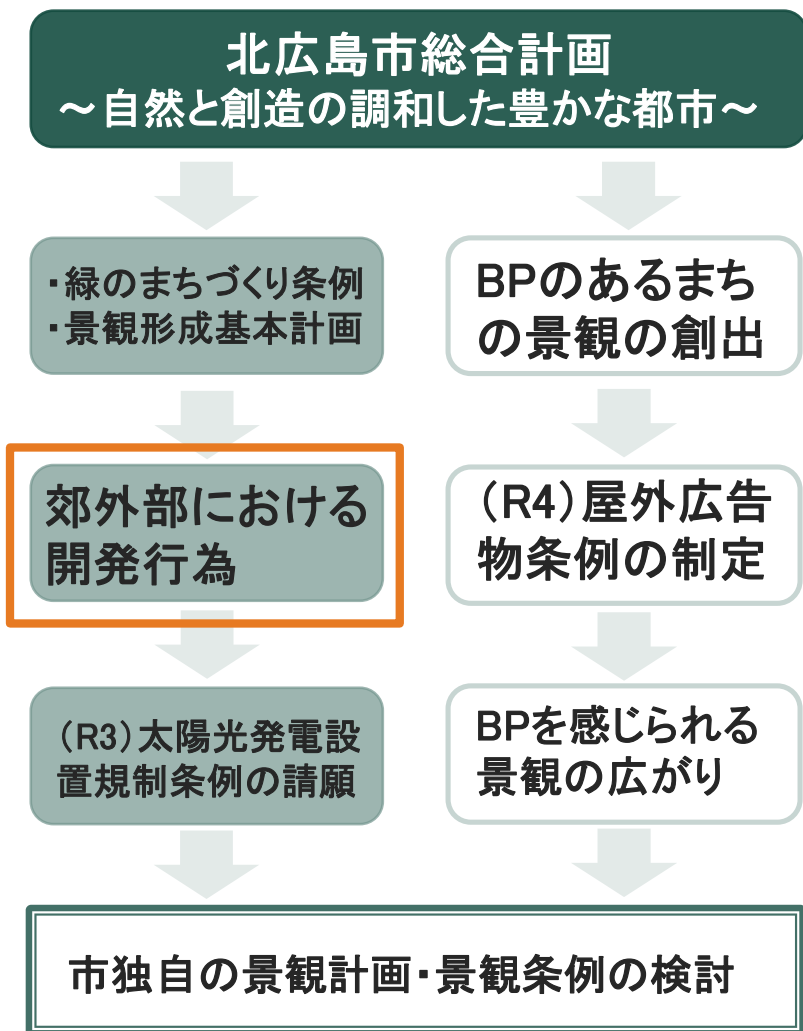
- ・ 「人と森が描くまち」を都市イメージ
- ・ 緑を生かす景観づくり など

### (H16) 緑の基本計画

- ・ 「緑を愛する市民が住み、緑と人がともに育ち交流するまち」を基本理念に
- ・ 緑の将来像と取り組む施策を示す

# 2 なぜ景観計画をつくるのか

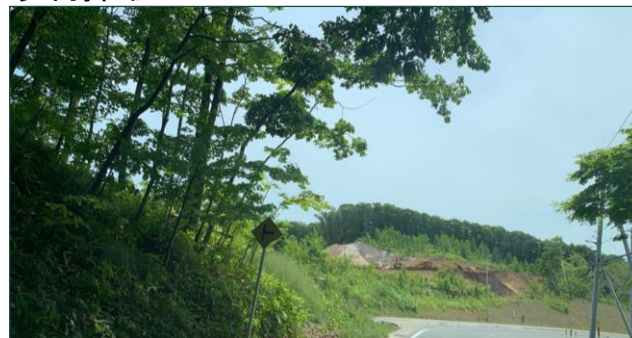
## これまでの経緯



### 郊外部における開発行為

市内の郊外部(市街化調整区域)は、森林や農業をはじめとした緑豊かな環境に恵まれています。砂利採取や資材置場などが露見される土地利用が散見されます。

#### 砂利採取

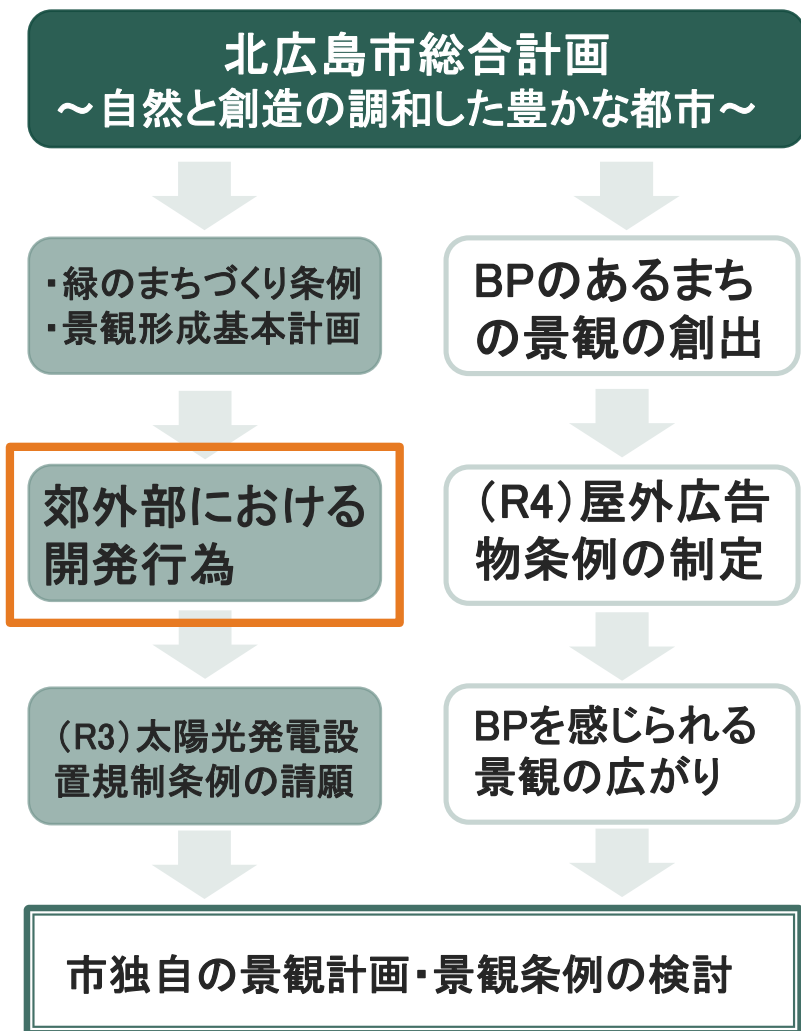


#### 資材置場



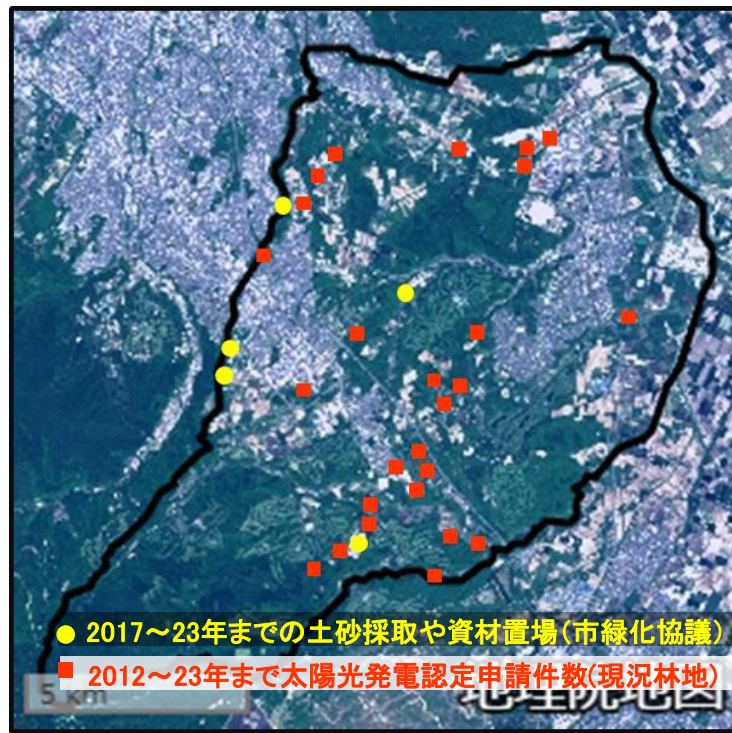
# 2 なぜ景観計画をつくるのか

## これまでの経緯



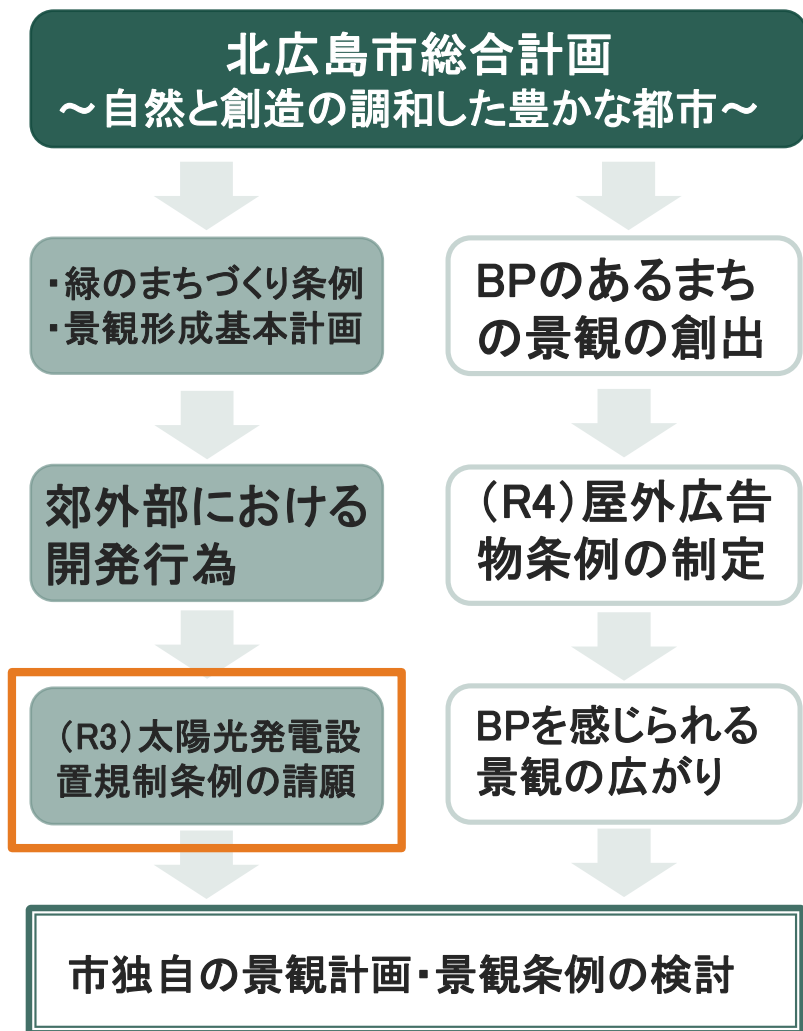
### 太陽光発電設備などの開発行為

2012年以降は、国の再生可能エネルギーの買い取り制度導入に伴い、森林を伐採して設置する太陽光発電設備が増加傾向にあります。



## 2 なぜ景観計画をつくるのか

### これまでの経緯



### 「竹山地区における太陽光発電施設建設計画に関する請願書」について

令和3年度、ある太陽光発電設備の設置をめぐり問題が顕在化。

### 沿道から見える太陽光発電施設



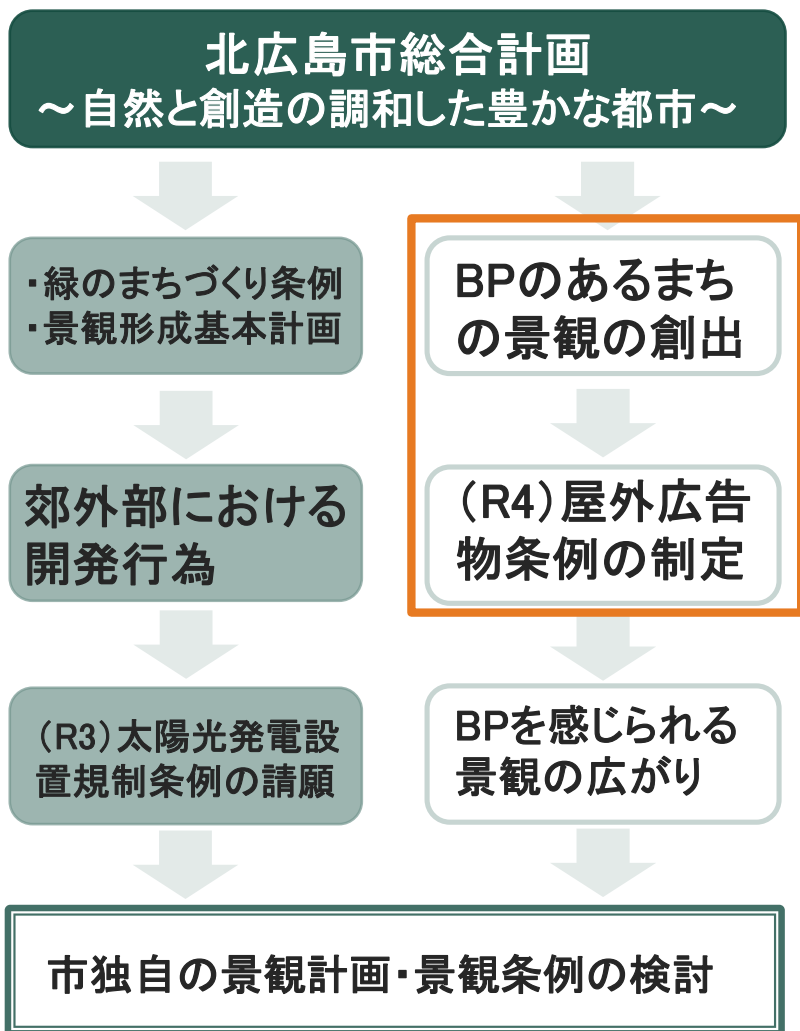
住民は、事業者側に対して、自然環境や景観への配慮など地域とのコミュニケーションを求めた。

近隣でさらなる規模拡大の計画が浮上したため、自然環境と景観を守るために、太陽光発電の開発を規制する条例の制定を市議会に請願。

市は、太陽光発電に限らず、様々な開発行為と北広島らしい景観との調和を図るため、景観法を活用した施策を講ずることを検討。

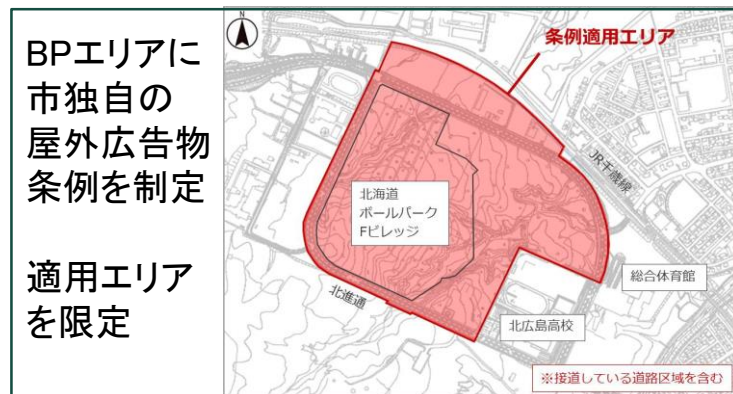
# 2 なぜ景観計画をつくるのか

## これまでの経緯



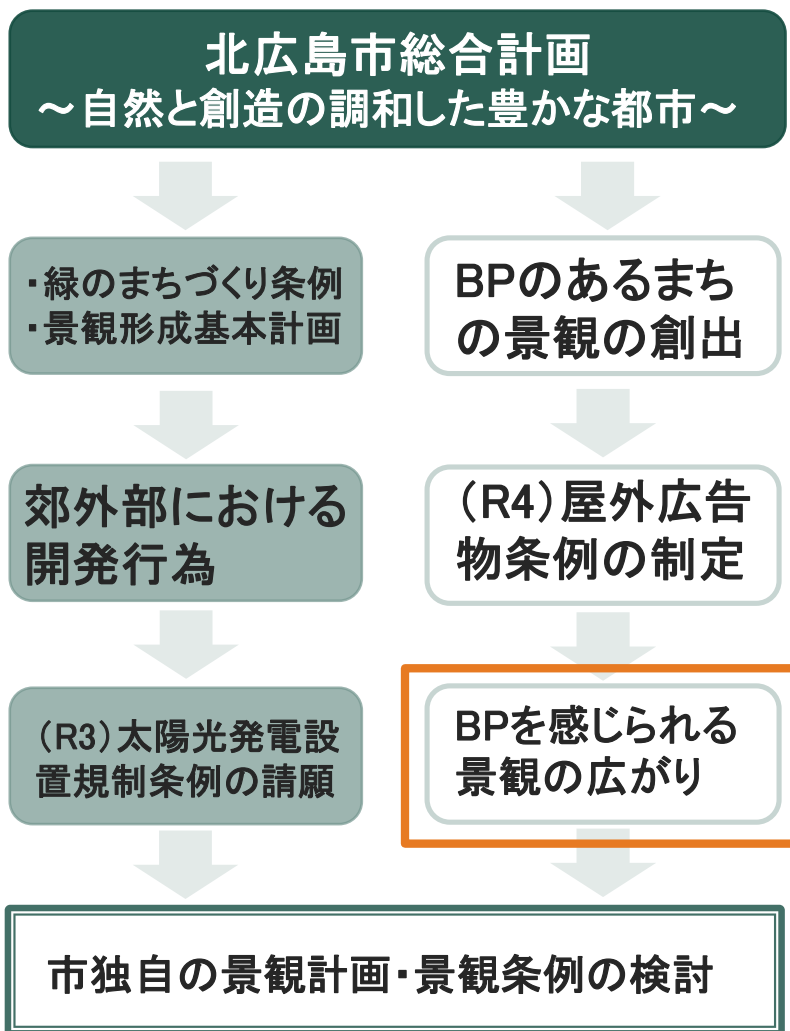
屋外広告物条例の制定について  
BPのエリアのうち、エスコンフィールドの  
建設地は、北海道屋外広告物条例で広  
告物の表示が禁止されている「都市公  
園」に該当。

市独自条例によって広告景観を誘導。



# 2 なぜ景観計画をつくるのか

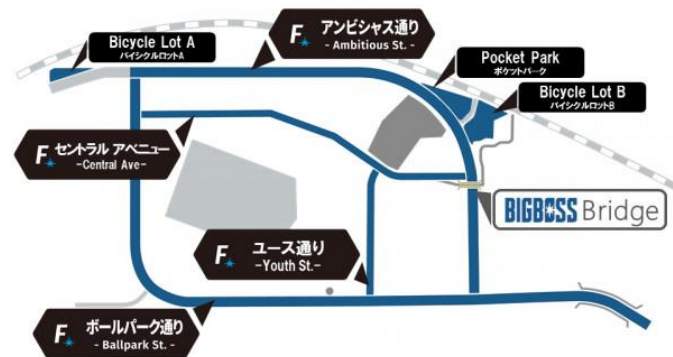
## これまでの経緯



### BPを感じられる景観の広がり

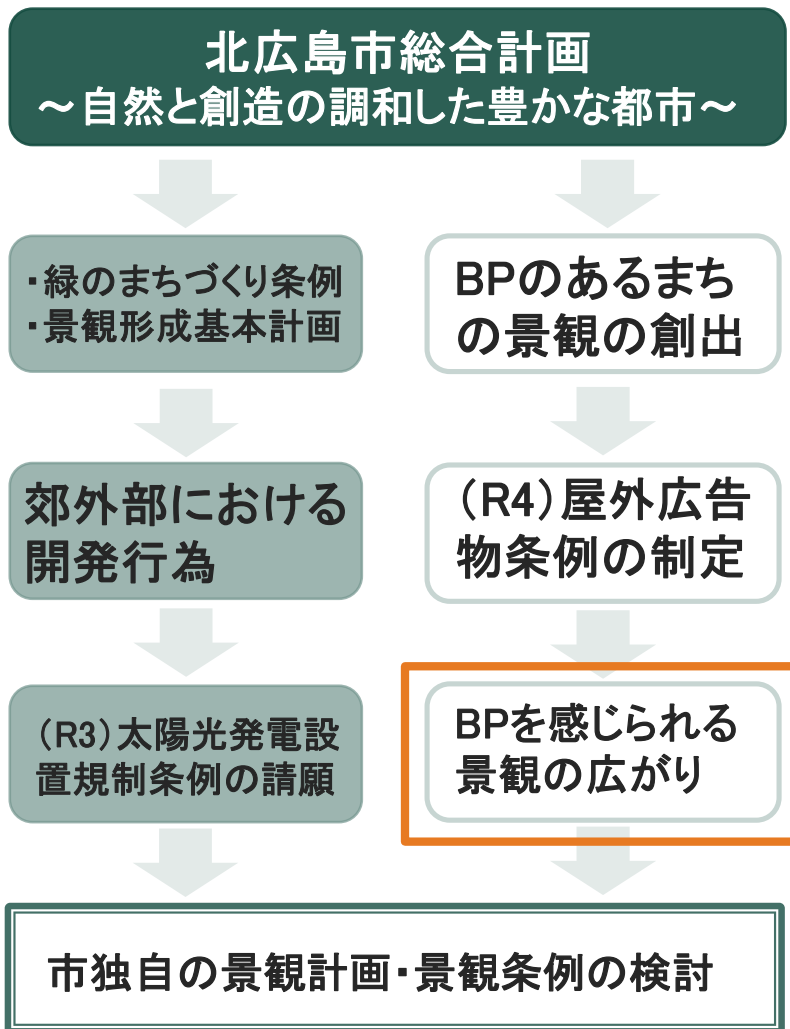
#### 北広島市ネーミングライツ事業

民間の資金を活用して、持続可能な施設  
運営及び施設サービスの維持・向上を図  
り施設の魅力を高める



# 2 なぜ景観計画をつくるのか

## これまでの経緯



### BPを感じられる景観の広がり

ファイターズや市内事業者、市の連携で  
BPのあるまちの景観づくりを推進



### 自然と調和した新しいまちの顔の景観



# 2 なぜ景観計画をつくるのか

## 市民アンケートから分かること ～18歳以上の市民 2,000人対象～

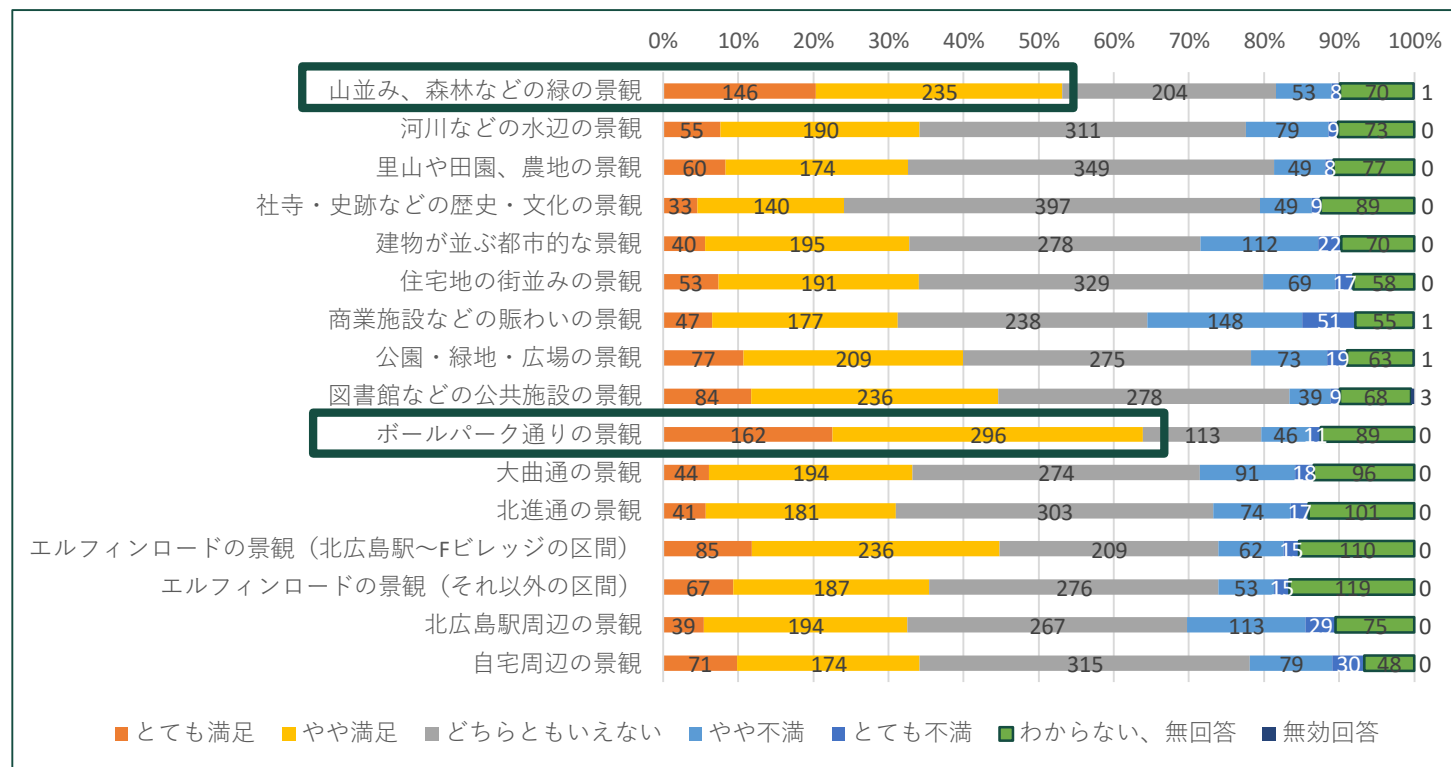
Q.北広島市の景観に対する満足度(5段階評価) 717人回収 35.85%

○山並み、森林などの緑の景観について

「とても満足」が20.36%、「やや満足」が32.78%、合わせると53.14%

○「ボールパーク通り」の景観について

「とても満足」が22.59%、「やや満足」が41.28%、合わせると63.87%



## 2 なぜ景観計画をつくるのか

### 市民アンケートから分かること ～18歳以上の市民 2,000人対象～

Q.北広島の景観について満足している点を具体的に(自由記述) 470人回答

#### 緑・自然

- ・緑が多いところ
- ・自然が豊かなところ
- ・身近に自然を感じられるところ など

約30%

#### ボールパーク

- ・BP周辺がきれいに整備された
- ・Fビレッジ周辺の景観
- ・エスコンができてから、周辺は変わった
- ・BPが見えて誇らしい気分になる など

約50%

- ・ 緑が多く自然豊かな点は満足度が高い。多くの市民が緑の景観に北広島らしさを感じ、大切に思う気持ちを持っている
- ・ ボールパークの開業に伴い、周辺が整備されたことで、以前よりも景観が良くなったと感じている市民が多い。ボールパークという北広島の新たなシンボルの存在が、まちに対する誇りや愛着につながっている

## 2 なぜ景観計画をつくるのか

### 市民アンケートから分かること ～アンケートから見る課題～

#### Q.今の北広島市の景観で満足していない点(自由記述)

- 道路周りの整備、雑草が多くきれいじゃない
  - 道路沿いの景観が悪い
  - 森林が伐採され駐車場や資材置き場ができています
  - 沿道から見える太陽光パネル
  - 開発によって緑が失われつつあるところ
  - ボールパーク以外で活気を感じない
  - Fビレッジ周辺にはばかり意識が行きがちだが、そこに辿り着くまでの景観
  - Fビレッジができたのに他は何も変わっていない
  - 駅前のにぎわい、駅からボールパークまでのエルフィンロードの整備状況
  - ボールパークまでの道のりにわくわくする要素を感じない
- 
- **緑、自然への市民意識の高さ**
  - **ボールパークができたことで、より質の高い景観を意識**

## 2 なぜ景観計画をつくるのか

### 景観計画の策定目的

#### 北広島らしさを次代につなぐ

多くの市民が北広島らしさを感じる「緑の景観」や「緑を大切に思う気持ち」を次の世代につないでいくため

➡ 景観法制度を道具的に活用し、大切な景観を守り次の世代へつなぐ

#### 理想の暮らしを支える景観像を共有する

BPのあるまち 北広島で、これからどのような暮らしをしたいのか、その暮らしを支える景観とは。市民の思いを共有する

➡ 景観まちづくりの市民参加の仕組みをつくり、活動を促し、支援する

## 2 なぜ景観計画をつくるのか

### 景観計画で目指す姿

- 理想の暮らしができることが、住みたい、住み続けたいと思えるまちにつながり、誇りや愛着がうまれる
- 市民一人ひとりの当事者意識が何よりも大切であり、自分の周りの環境は自分で良くしていくのだと思い、行動する市民性を醸成する

景観計画を  
活用したまちづくり

住みたいと  
思えるまち

良好な景観

法制度活用・市民協働

景観計画

景観計画で  
市民が目指す姿

まちづくりの  
当事者意識

誇り・愛着

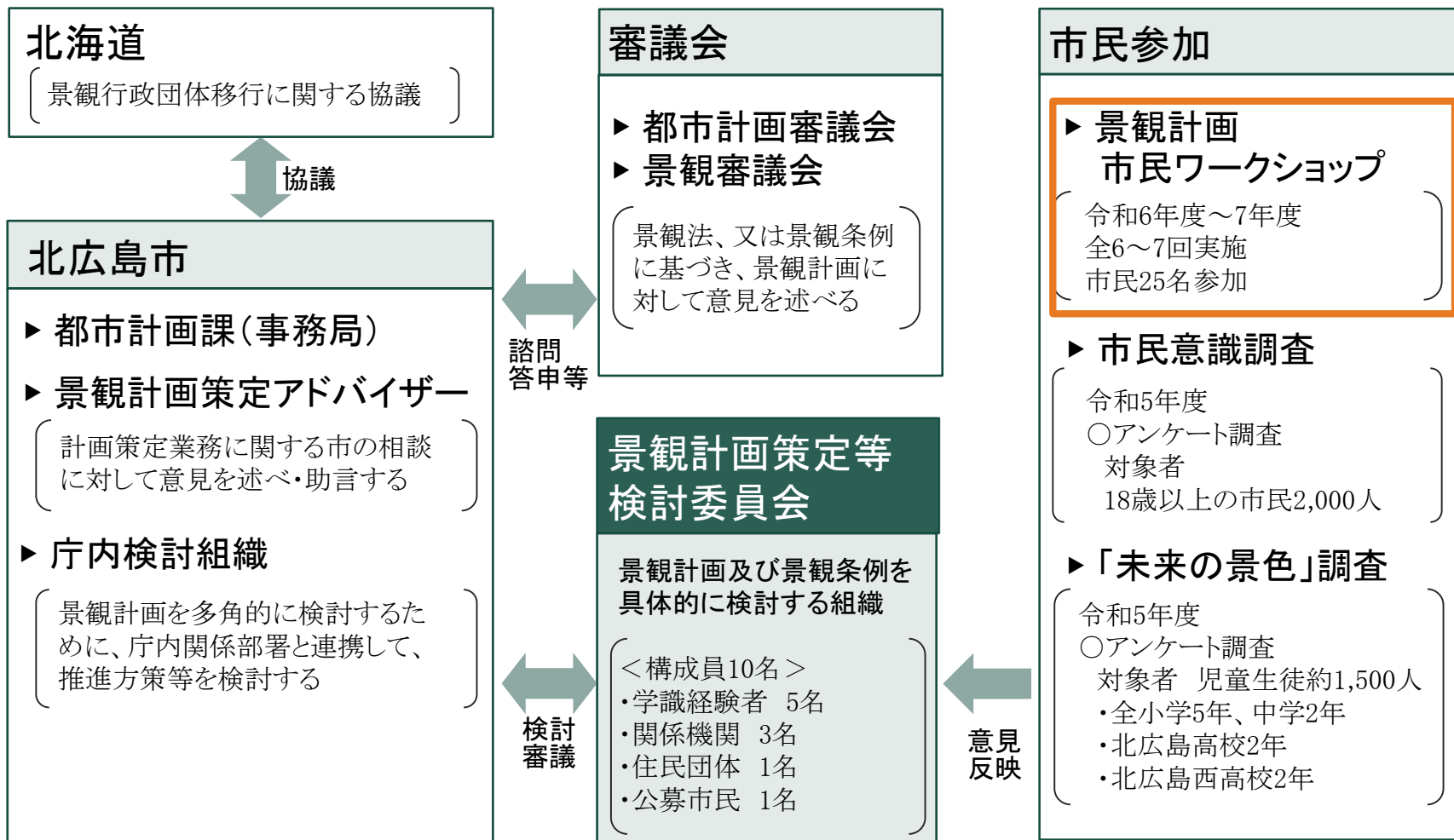
景観づくりに携わる

思いの共有

### 3 ワークショップの位置づけなど

# 3 ワークショップの位置づけなど

## ワークショップの位置づけ



# 3 ワークショップの位置づけなど

## ワークショップでテーマにすること

市民ワークショップでは、北広島の景観を見つめなおすとともに、これからの北広島の景観の在り方、市民参加の在り方について意見交換を行います

令和6(2024)年度  
ワークショップ4回

### 1 市の概要

- 自然環境(気象・地形など)
- 社会環境(人口・産業、歴史など)

### 2 計画策定の背景

- 経緯(関係計画、社会動向、課題)
- 北広島の新しい顔の誕生
- 策定の目的

### 3 市の景観の特性や課題

- 景観資源・特性(文献、現地調査)、まちのシンボル、眺望点、観光資源
- 景観形成の課題

### 4 景観形成の基本的な考え方

- 景観形成の目標像(理念)、景観形成の方針
- 景観計画の区域、ゾーニング

令和7(2025)年度  
ワークショップ3~4回

### 5 景観形成の展開

- 景観形成重点区域、届出の対象、景観形成基準、太陽光のルールなど
- 重要公共施設の検討など

### 6 景観まちづくりの推進方策

- 推進する体制や市民参加の仕組みづくり
- 管理・評価の体制や仕組み (景観協議会、審議会など)

令和8(2026)年度

景観条例の制定

景観計画の策定

# 3 ワークショップの位置づけなど

## スケジュール

令和6年度 (2024年度)		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	景観特性・ 課題の整理	景観資源・特性 課題などの整理								
景観 計画	景観形成 の基本的な 考え方	目標像(理念)・方針 ワークショップ・フィールドワーク								
						地域別の方針 景観計画区域				
	・景観形成の展開 ・景観まちづくり の推進方策									次年度 検討
	景観条例									次年度 検討
	検討委員会	第1回			任意			第2回		第3回
	ワークショップ	第1回			第2回	第3回 フィールドワーク	第4回			継続